

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系				根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり				
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと		事業期間	開始	平成 ▼ 25 年度
(小項目)	観光		終期			未定 ▼
施策	01	観光・交流のまちづくり				
基本事業	1	観光ブランドづくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 県外観光客										
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	関西方面から鳴門へ向かう最初のサービスエリアであり、全国のサービスエリアの中でも屈指の規模と来客数を誇る淡路サービスエリアで継続的に観光キャンペーンを行うことにより、観光客増を目指すとともにB級グルメ「鳴ちゆるうどん」PRを行う。										
成果目標	事業目標の達成度合	指標名					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		観光入込客数					2,300,000	2,350,000	2,400,000	2,450,000	2,500,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	GW期間中の誘客と鳴ちゆるうどんのPRを目的として、4月27日に市長トップセールスにより、淡路サービスエリアで鳴ちゆるうどん割引券付きチラシ、観光パンフレットを配布するとともに、先着800名に鳴ちゆるうどんを振る舞った。 GW終わりの5月から8月末までの土日祝日、淡路SAで1日約600部、割引券付きチラシ・観光パンフレットを配布した。9月から3月の間は、「渦の道」「エディ」で割引券付きチラシ配布を行った。									
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他									
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位				
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	割引券利用人数			689	700	750	800	人		
	2										
成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標	観光入込客数		1,895,609	1,843,242	—	—	—	人			
	目標達成率(実績/目標)		78.4		—	—	—	%			

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		0	394	874	874	874	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	394	874	874	874	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	652	652	652	652	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)		0.1	0.1	0.1	0.1		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	1,046	1,526	1,526	1,526	千円	

【事務事業名:「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう！」観光PR事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	引き続き、毎週土日祝日に淡路SAへ立ち寄る方に対し、観光パンフレット・鳴ちゆるうどん割引券付きチラシを各600部ずつ配布することにより、本市の観光PRとB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを年間を通して行う。 鳴門「鳴ちゆるうどん」研究会と連携し、県内外のイベントへ出展するとともに、テレビ番組で取り上げてもらう機会を創出することにより、鳴門が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」のPRを行う。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	本市が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」の知名度を向上させることにより、「食」による観光振興を図る。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	全国でも屈指の規模を誇る淡路SAで、観光パンフレットと鳴ちゆるうどんチラシを年間を通して配布することにより、本市への誘客と鳴ちゆるうどんPRが図れる。
<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
/10			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	鳴門「鳴ちゆる」うどん研究会や市内観光施設と連携して事業展開を図っており、今後も協力して事業を推進していく必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				